

I 総論

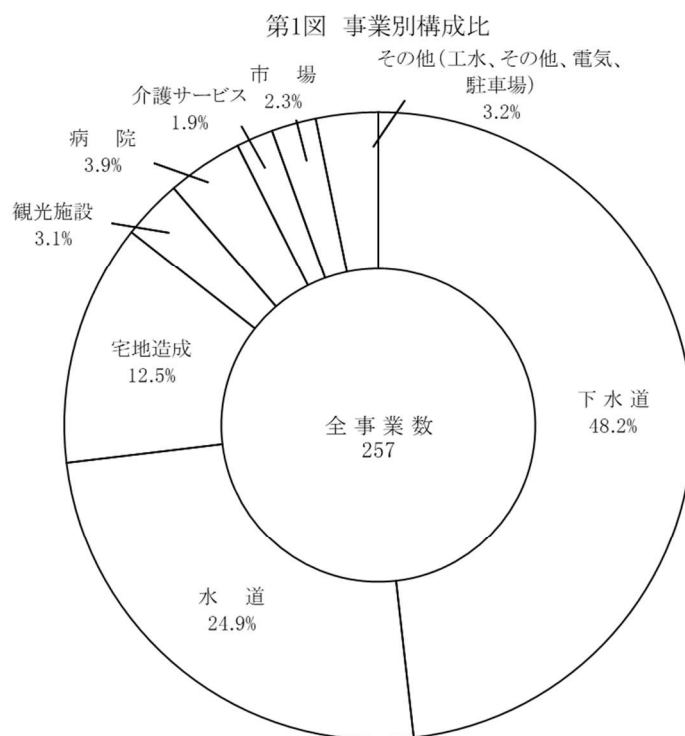
1 事業数

令和元年度末における県内の市町村及び一部事務組合が経営する地方公営企業の数、257事業（対前年度比同）となっている。

これを、法の適用の有無により区分すると、法適用企業は77事業（対前年度比3事業増）、法非適用事業は180事業（対前年度比3事業減）となっている。

増減の内訳をみると、法適用事業の病院事業で1事業増加し、法非適用事業の介護サービス事業で1事業減少した。法非適用事業の下水道事業で2事業が法適用化している。

また、事業別の構成をみると、下水道事業が124事業で最も多く（事業数全体の48.2%、以下同じ）、次いで水道事業が64事業（24.9%）、宅地造成事業が32事業（12.5%）、病院事業が10事業（3.9%）となっている。（第1表、第1図参照）



第1表 地方公営企業の事業数の推移

(単位:事業、%)

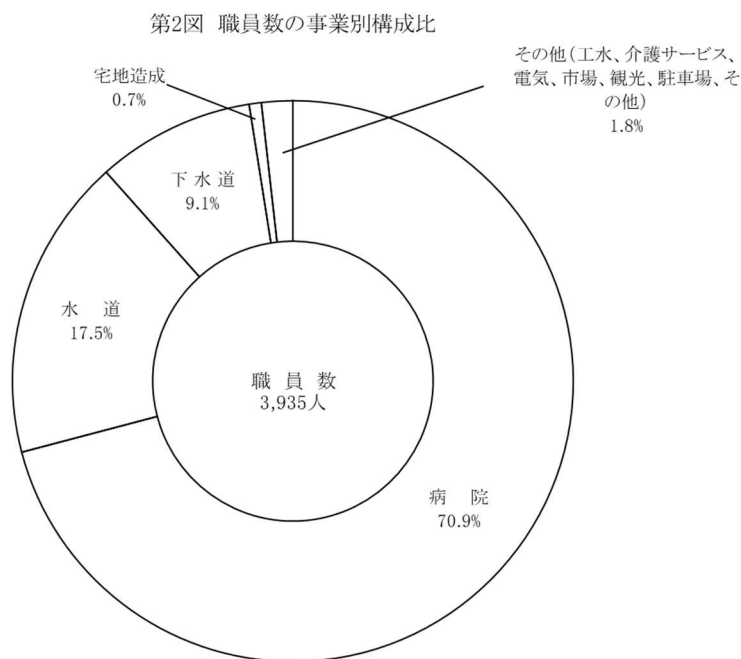
事業名	27年度	28年度	29年度	30年度 (A)	R元年度 (B)	増減 (B-A)	(B)の 構成比	備考
1 法適用企業	67	74	74	74	77	3	30.0	
(1)上水道事業	39	40	40	40	40	0	15.6	
(2)工業用水道事業	5	5	5	5	5	0	1.9	
(3)病院事業	9	9	9	9	10	1	3.9	田村市+1(新規事業)
(4)宅地造成事業	3	3	3	3	3	0	1.2	
(5)介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0.0	
(6)その他事業	0	1	1	1	1	0	0.4	
(7)下水道事業	11	16	16	16	18	2	7.0	田村市+1、本宮市+1(法適用化)
2 法非適用企業	198	190	185	183	180	△3	70.0	
(1)簡易水道事業	28	26	24	24	24	0	9.3	
(2)電気事業	1	1	1	1	1	0	0.4	
(3)市場事業	6	6	6	6	6	0	2.3	
(4)観光施設事業	10	10	8	8	8	0	3.1	
(5)宅地造成事業	31	30	30	29	29	0	11.3	
(6)駐車場事業	2	2	2	1	1	0	0.4	
(7)介護サービス事業	6	6	6	6	5	△1	1.9	泉崎村△1(事業廃止)
(8)下水道事業	114	109	108	108	106	△2	41.2	田村市△1、本宮市△1(法適用化)
計	265	264	259	257	257	0	100.0	

2 職 員 数

令和元年度末における地方公営企業に
従事する職員数は、3,935人（対前年度比2
人、0.1%減）となっている。

これを事業別の構成で見ると、病院事業
が2,788人（職員数全体の70.9%、以下同
じ）で最も多く、次いで水道事業が687人
（17.5%）となっており、下水道事業358
人（9.1%）と続いている。

なお、地方公営企業の職員数は、普通会
計に属する職員数（18,262人、平成31年4
月1日現在）の21.5%に相当する。（第2表、
第2図参照）



第2表 地方公営企業職員数

(単位:人、%)

事業名	27年度			28年度			29年度			30年度			R元年度			増減 (B-A)	対前年度比 増減率	(B)の 構成比	
	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計(A)	損益勘定	資本勘定	計(B)	損益勘定	資本勘定				
1 法適用企業	3,308	3,161	147	275	3,329	190	3,568	3,383	185	3,613	3,405	208	3,639	3,431	208	26	0.7	92.5	
(1)上水道事業	680	592	88	88	593	87	668	581	87	666	559	107	660	555	105	△6	△0.9	16.8	
(2)工業用水道事業	9	9	0	9	8	1	9	8	1	9	9	0	9	9	0	0	0.0	0.2	
(3)病院事業	2,523	2,506	17		2,633	17	2,715	2,701	14	2,761	2,746	15	2,788	2,776	12	27	1.0	70.9	
(4)宅地造成事業	2	2	0		2	0	2	2	0	1	1	0	1	1	0	0	0.0	0.0	
(5)介護サービス事業	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0	
(6)その他事業					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(7)下水道事業	94	52	42	178	93	85	174	91	83	176	90	86	181	90	91	5	2.8	4.6	
2 法非適用企業	439	291	148	348	236	112	330	220	110	324	218	106	296	208	88	△28	△8.6	7.5	
(1)簡易水道事業	36	35	1	33	32	1	28	27	1	29	28	1	27	26	1	△2	△6.9	0.7	
(2)電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0	
(3)市場事業	27	27	0	23	23	0	23	23	0	23	23	0	23	23	0	0	0.0	0.6	
(4)観光施設事業	45	45	0	44	44	0	34	34	0	35	35	0	34	34	0	△1	△2.9	0.9	
(5)宅地造成事業	35	16	19	45	15	30	42	14	28	41	14	27	28	14	14	△13	△31.7	0.7	
(6)駐車場事業	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0.0	0.0	
(7)介護サービス事業	5	5	0	5	5	0	5	5	0	5	5	0	6	6	0	1	20.0	0.2	
(8)下水道事業	290	162	128	197	116	81	197	116	81	190	112	78	177	104	73	△13	△6.8	4.5	
計	3,747	3,452	295	623	3,565	302	3,898	3,603	295	3,937	3,623	314	3,935	3,639	296	△2	△0.1	100.0	

3 決算規模

令和元年度の決算規模（法適用の有無により算出方法が異なる。第3表（注）参照）は、1,937億5,691万円で、前年度より74億8,487万円（3.7%）減少している。

これを事業別の構成で見ると、下水道事業が688億7,526万円（決算規模全体の35.5%、以下同じ）で最も多く、次いで水道事業622億8,349万円（32.1%）、病院事業が493億2,590万円（25.5%）で、この3事業で全体の93.2%を占めている。（第3表、第3図、第4図参照）

第3表 地方公営企業決算規模の推移

（単位：千円、%）千円、%

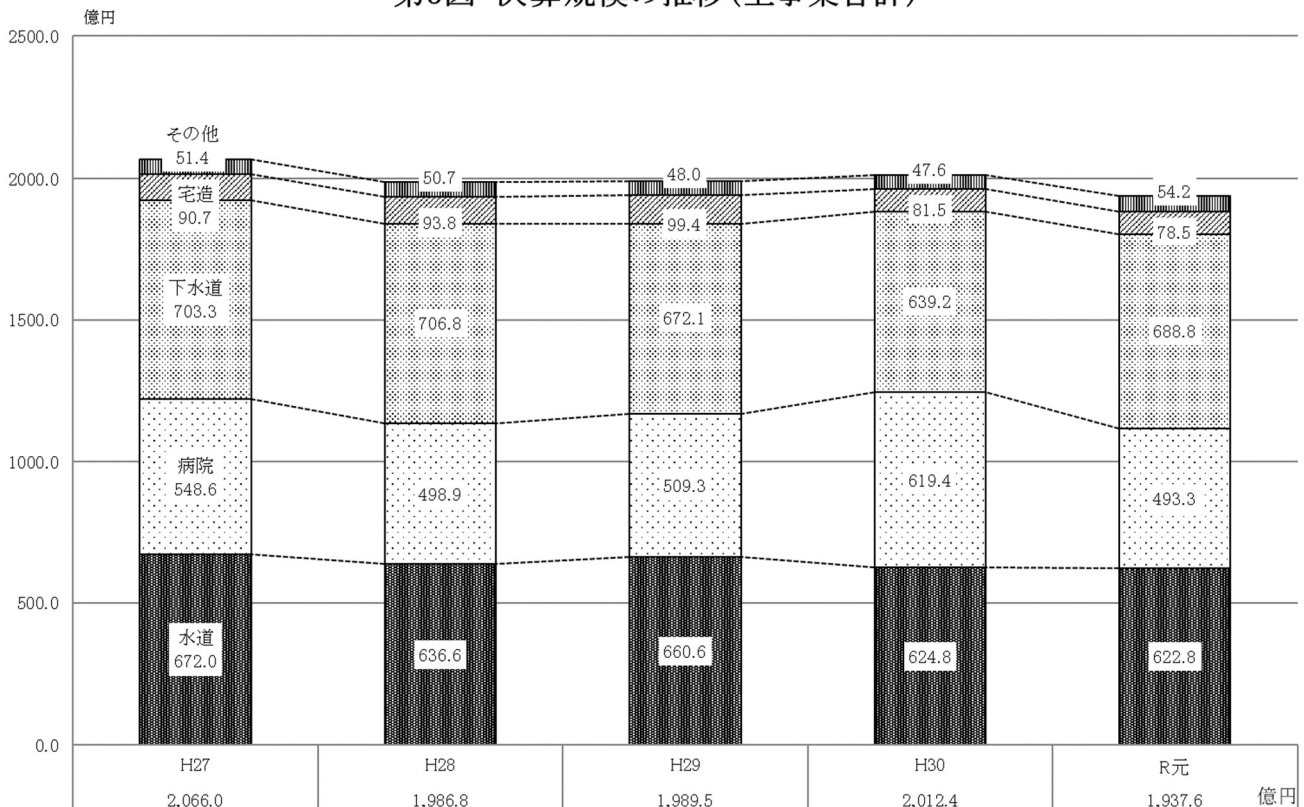
事業名	27年度		28年度		29年度		30年度		R元年度		増減額 (R元-30)	対前年度比増減率			
	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比		28/27	29/28	30/29	R元/30
1 法適用企業	134,138,814	64.9	148,572,557	74.8	152,049,156	76.4	158,304,014	78.7	151,742,305	78.3	△ 6,561,709	10.8	2.3	4.1	△ 4.1
(1) 上水道事業	62,358,881	30.2	59,580,677	30.0	62,253,515	31.3	59,072,946	29.4	58,995,242	30.4	△ 77,704	△ 4.5	4.5	△ 5.1	△ 0.1
(2) 工業用水道事業	1,080,260	0.5	946,198	0.5	1,044,138	0.5	1,254,960	0.6	1,316,830	0.7	61,870	△ 12.4	10.4	20.2	4.9
(3) 病院事業	54,861,945	26.6	49,893,908	25.1	50,934,970	25.6	61,941,578	30.8	49,325,897	25.5	△ 12,615,681	△ 9.1	2.1	21.6	△ 20.4
(4) 宅地造成事業	193,281	0.1	675,215	0.3	319,746	0.2	739,152	0.4	619,748	0.3	△ 119,404	249.3	△ 52.6	131.2	△ 16.2
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	77,030	0.0	77,030	-	-	-	皆増
(6) その他事業	0	0.0	126,038	0.1	75,879	0.0	63,356	0.0	0	0.0	△ 63,356	皆増	△ 39.8	△ 16.5	△ 100.0
(7) 下水道事業	15,644,447	7.6	37,350,521	18.8	37,420,908	18.8	35,232,022	17.5	41,407,558	21.4	6,175,536	138.7	0.2	△ 5.8	17.5
2 法非適用企業	72,457,170	35.1	50,117,361	25.2	46,896,531	23.6	42,937,767	21.3	42,014,600	21.7	△ 923,167	△ 30.8	△ 6.4	△ 8.4	△ 2.2
(1) 簡易水道事業	4,845,164	2.3	4,082,866	2.1	3,810,731	1.9	3,403,244	1.7	3,288,251	1.7	△ 114,993	△ 15.7	△ 6.7	△ 10.7	△ 3.4
(2) 電気事業	92,125	0.0	98,364	0.0	90,489	0.0	75,188	0.0	52,395	0.0	△ 22,793	6.8	△ 8.0	△ 16.9	△ 30.3
(3) 市場事業	1,921,653	0.9	1,814,777	0.9	1,754,013	0.9	1,722,619	0.9	1,924,925	1.0	202,306	△ 5.6	△ 3.3	△ 1.8	11.7
(4) 観光施設事業	1,363,962	0.7	1,480,748	0.7	1,262,000	0.6	1,094,626	0.5	1,444,000	0.7	349,374	8.6	△ 14.8	△ 13.3	31.9
(5) 宅地造成事業	8,871,104	4.3	8,703,315	4.4	9,623,847	4.8	7,410,452	3.7	7,231,991	3.8	△ 178,461	△ 1.9	10.6	△ 23.0	△ 2.4
(6) 駐車場事業	322,704	0.2	272,176	0.1	225,984	0.1	189,648	0.1	195,367	0.1	5,719	△ 15.7	△ 17.0	△ 16.1	3.0
(7) 介護サービス事業	351,402	0.2	334,258	0.2	342,777	0.2	356,374	0.2	409,971	0.2	53,597	△ 4.9	2.5	4.0	15.0
(8) 下水道事業	54,689,056	26.5	33,330,857	16.8	29,786,690	15.0	28,685,616	14.3	27,467,700	14.1	△ 1,217,916	△ 39.1	△ 10.6	△ 3.7	△ 4.2
合計	206,595,984	100.0	198,689,918	100.0	198,945,687	100.0	201,241,781	100.0	193,756,905	100.0	△ 7,484,876	△ 3.8	0.1	1.2	△ 3.7

(注) 1. 決算規模の算出は、次のとおりである。

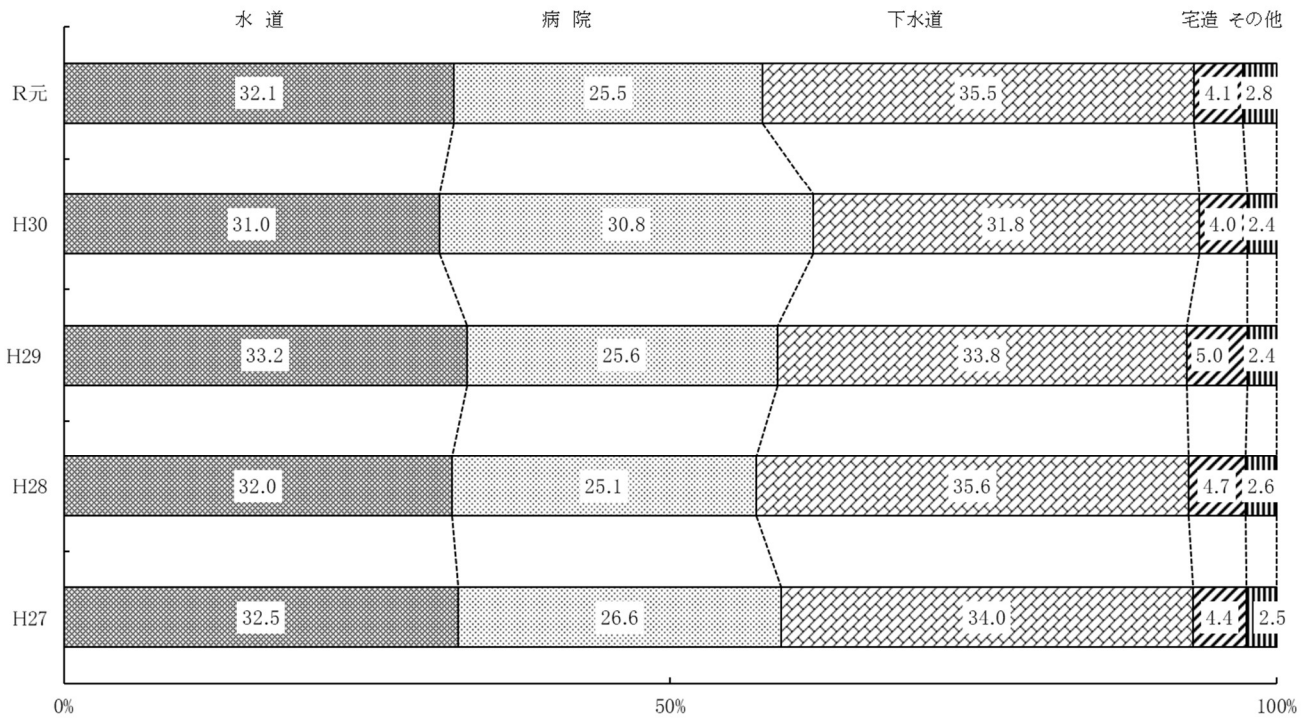
2. 法適用企業：総費用－減価償却費＋資本的支出

3. 法非適用企業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

第3図 決算規模の推移(全事業合計)



第4図 決算規模別構成比の推移



4 建設投資とその財源

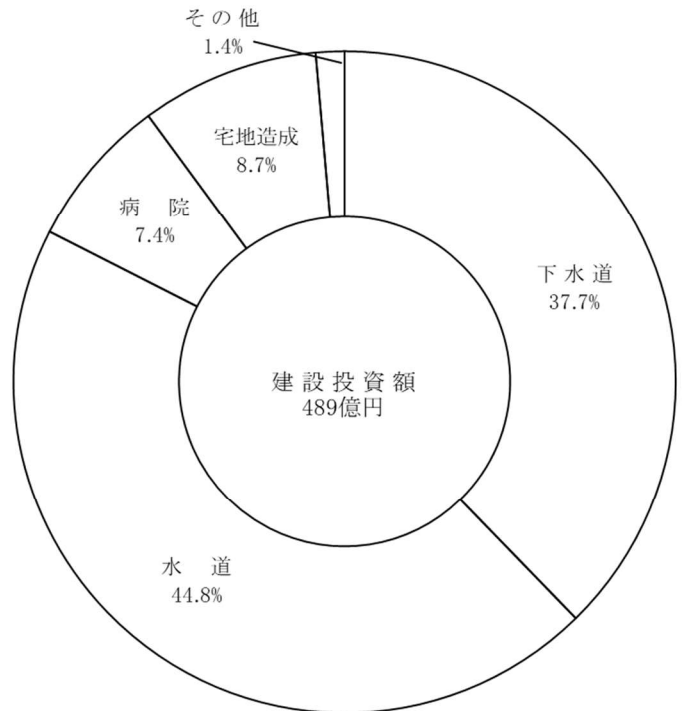
(1) 建設投資

令和元年度の建設投資額は、489億83万円で、前年度より115億556万円（19.0%）減少している。

これを事業別の構成で見ると、水道事業が219億1,909万円（建設投資額全体の44.8%、以下同じ）で最も多く、次いで下水道事業が184億46万円（37.7%）、宅地造成事業が42億4,638万円（8.7%）で、この3事業で全体の91.2%を占めている。

次に、一事業当たりの平均建設投資額をみると、水道事業が3億4,247万円、下水道事業が1億4,839万円、病院事業が3億6,255万円、宅地造成事業が1億3,270万円、観光施設事業が918万円、市場事業が4,434万円、工業用水道事業が5,700万円となっている。（第4表、第5図参照）

第5図 建設投資額の事業別構成比



第4表 地方公営企業の建設投資額の推移

(単位:千円、%)

事業名	27年度		28年度		29年度		30年度		R元年度		増減額 (R元-30)	対前年度比 増減率
	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比		
1 法適用企業	35,111,646	86.4	38,909,169	68.5	41,543,183	73.1	48,265,814	79.9	37,792,784	77.3	△ 10,473,030	△ 21.7
(1) 上水道事業	17,092,887	42.1	20,873,068	36.7	23,567,874	41.5	21,072,668	34.9	20,880,709	42.7	△ 191,959	△ 0.9
(2) 工業用水道事業	255,881	0.6	109,013	0.2	207,266	0.4	268,188	0.4	285,002	0.6	16,814	6.3
(3) 病院事業	14,920,402	36.7	9,132,679	16.1	8,619,911	15.2	18,192,942	30.1	3,625,501	7.4	△ 14,567,441	△ 80.1
(4) 宅地造成事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	702,776	1.2	538,598	1.1	△ 164,178	△ 23.4
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5,496	0.0	5,496	皆増
(6) その他事業	0	0.0	7,685	0.0	16,877	0.0	4,763	0.0	0	0.0	△ 4,763	皆減
(7) 下水道事業	2,842,476	7.0	8,786,724	15.5	9,131,255	16.1	8,024,477	13.3	12,457,478	25.5	4,433,001	55.2
2 法非適用企業	5,513,875	13.6	17,901,897	31.5	15,297,947	26.9	12,140,584	20.1	11,108,049	22.7	△ 1,032,535	△ 8.5
(1) 簡易水道事業	1,440,300	3.5	1,393,859	2.5	1,539,114	2.7	1,134,882	1.9	1,038,378	2.1	△ 96,504	△ 8.5
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(3) 市場事業	57,852	0.1	50,257	0.1	42,678	0.1	40,867	0.1	266,037	0.5	225,170	551.0
(4) 観光施設事業	150,052	0.4	62,848	0.1	201,411	0.4	35,886	0.1	73,416	0.2	37,530	104.6
(5) 宅地造成事業	3,865,671	9.5	5,490,549	9.7	6,109,745	10.7	4,245,761	7.0	3,707,769	7.6	△ 537,992	△ 12.7
(6) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(7) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	5,508	0.0	24,888	0.0	79,469	0.2	54,581	219.3
(8) 下水道事業	0	0.0	10,904,384	19.2	7,399,491	13.0	6,658,300	11.0	5,942,980	12.2	△ 715,320	△ 10.7
合計	40,625,521	100.0	56,811,066	100.0	56,841,130	100.0	60,406,398	100.0	48,900,833	100.0	△ 11,505,565	△ 19.0

(注) 建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

(2) 財源

建設投資に係る財源内訳をみると、企業債が197億6,931万円（建設投資額全体の40.4%、以下同じ）で最も多く、次いで自己資金等151億4,593万円（31.0%）、国・県補助金が74億5,471万円（15.2%）となっている。

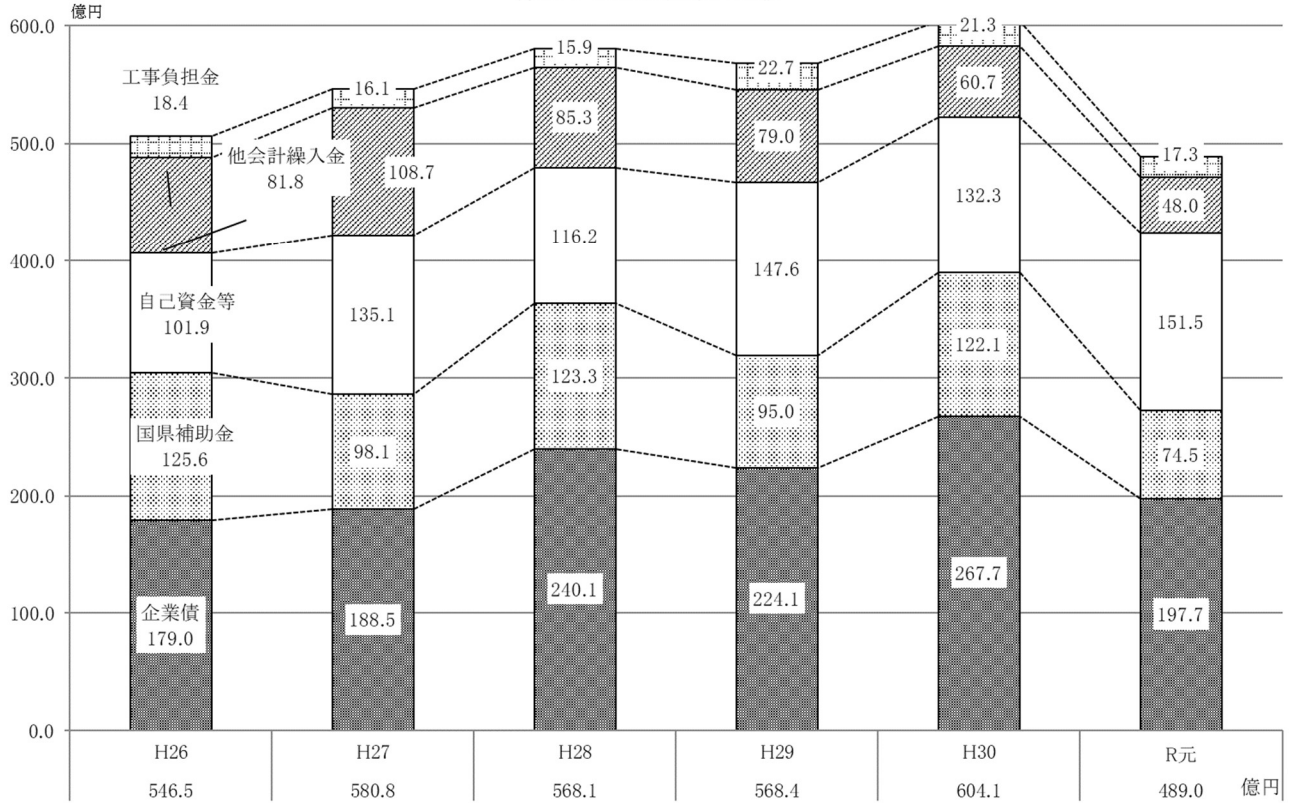
これを主要な事業別にみれば、水道事業では自己資金等（財源全体の52.2%、以下同じ）、企業債（28.8%）、病院事業では企業債（79.3%）、国・県補助金（9.7%）、下水道事業では企業債（50.6%）、国・県補助金（29.8%）（第5表、第6図、第7図参照）

第5表 建設投資額の財源内訳

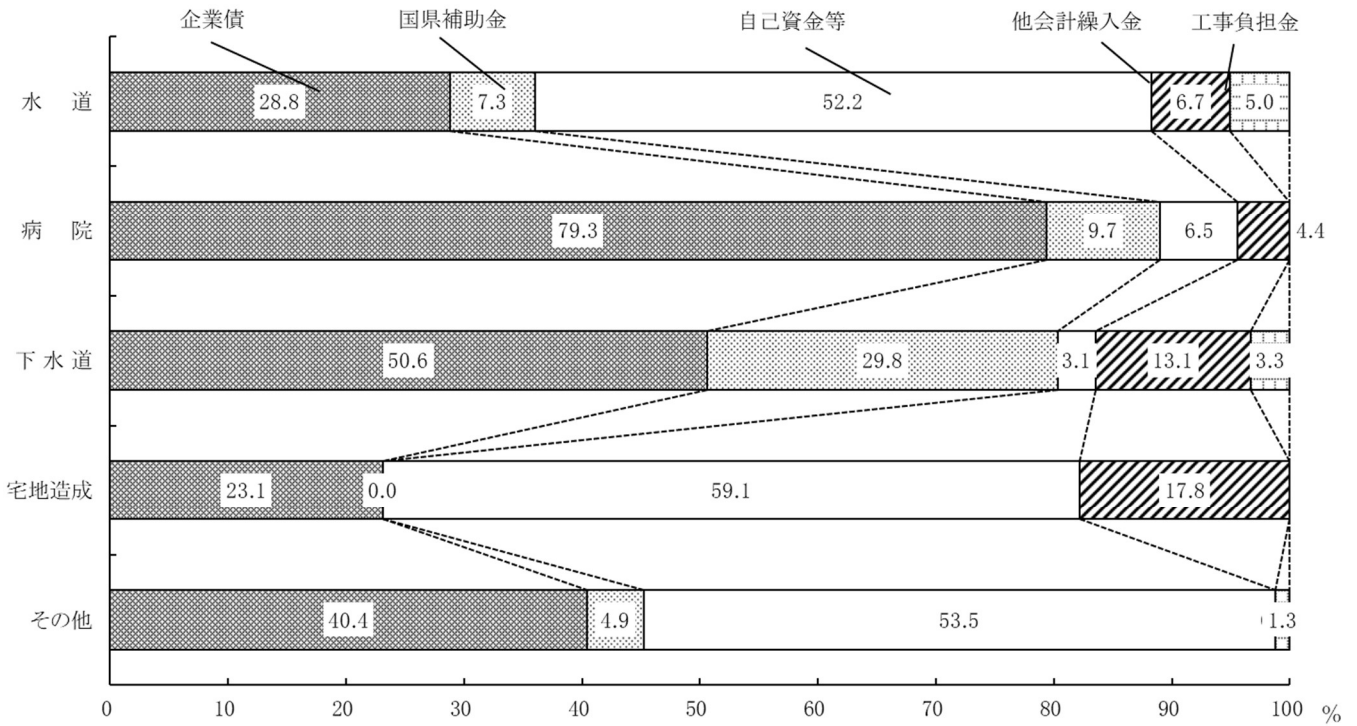
(単位:千円、%)

事業名	建設投資額	財源内訳																
		企業債					国補助金				県補助金		工事負担金		他会計繰入金		その他自己資金等	
		財政融資資金	金融機構資金	その他	計	構成比	国補助金	構成比	県補助金	構成比	工事負担金	構成比	他会計繰入金	構成比	その他自己資金等	構成比		
1 法適用企業	37,792,784	9,210,800	5,942,500	853,100	16,006,400	42.4	4,734,838	12.5	415,912	1.1	1,459,611	3.9	3,083,854	8.2	12,092,169	32.0		
(1) 上水道事業	20,880,709	2,569,600	2,969,500	236,800	5,775,900	27.7	1,262,410	6.0	48,416	0.2	1,104,963	5.3	1,324,830	6.3	11,364,190	54.4		
(2) 工業用水道事業	285,002	0	0	0	0	-	34,454	12.1	0	-	8,895	3.1	0	-	241,653	84.8		
(3) 病院事業	3,625,501	2,803,000	24,400	49,200	2,876,600	79.3	13,333	0.4	337,802	9.3	0	-	160,543	4.4	237,223	6.5		
(4) 宅地造成事業	538,598	0	0	428,400	428,400	79.5	0	-	1,359	0.3	0	-	19	0.0	108,820	20.2		
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-		
(6) その他事業	5,496	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	5,496	100.0		
(7) 下水道事業	12,457,478	3,838,200	2,948,600	138,700	6,925,500	55.6	3,424,641	27.5	28,335	0.2	345,753	2.8	1,598,462	12.8	134,787	1.1		
2 法非適用企業	11,108,049	1,441,700	1,569,108	752,100	3,762,908	33.9	2,221,023	20.0	82,942	0.7	268,338	2.4	1,719,076	15.5	3,053,762	27.5		
(1) 簡易水道事業	1,038,378	298,400	236,100	2,900	537,400	51.8	279,205	26.9	0	-	0	-	143,860	13.9	77,913	7.5		
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-		
(3) 市場事業	266,037	0	149,800	62,100	211,900	79.7	0	-	0	-	0	-	0	-	54,137	20.3		
(4) 観光施設事業	73,416	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	73,416	100.0		
(5) 宅地造成事業	3,707,769	0	0	552,300	552,300	14.9	0	-	0	-	0	-	755,447	20.4	2,400,022	64.7		
(6) 駐車場事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-		
(7) 介護サービス事業	79,469	37,400	11,800	25,600	74,800	94.1	0	-	0	-	0	-	0	-	4,669	5.9		
(8) 下水道事業	5,942,980	1,105,900	1,171,408	109,200	2,386,508	40.2	1,941,818	32.7	82,942	1.4	268,338	4.5	819,769	13.8	443,605	7.5		
合計	48,900,833	10,652,500	7,511,608	1,605,200	19,769,308	40.4	6,955,861	14.2	498,854	1.0	1,727,949	3.5	4,802,930	9.8	15,145,931	31.0		
構成比	100.0	21.8	15.4	3.3	40.4	40.4	14.2	14.2	1.0	1.0	3.5	3.5	9.8	9.8	31.0	31.0		

第6図 建設投資額の推移



第7図 主な事業の建設投資の財源構成



5 企業債

(1) 発行額

建設投資に係る主な財源である企業債の令和元年度の発行額は、238億6,730万円で、前年度より72億4,890万円(23.3%)の減となっている。

これを事業別構成で見ると、下水道事業が130億420万円(企業債発行額全体の54.5%、以下同じ)で最も大きく、次いで、水道事業64億5,770万円(27.0%)、病院事業28億7,660万円(12.1%)となっている。減少の主な要因としては、病院事業において新病院の開院に伴う工事費等に係るものである。

事業毎の企業債発行額の推移を表したのが第8図であるが、起債発行額全体に占める3事業(下水道事業、病院事業、水道事業)のウェイトが依然として高い状態が続いている。(第6表、第8図参照)

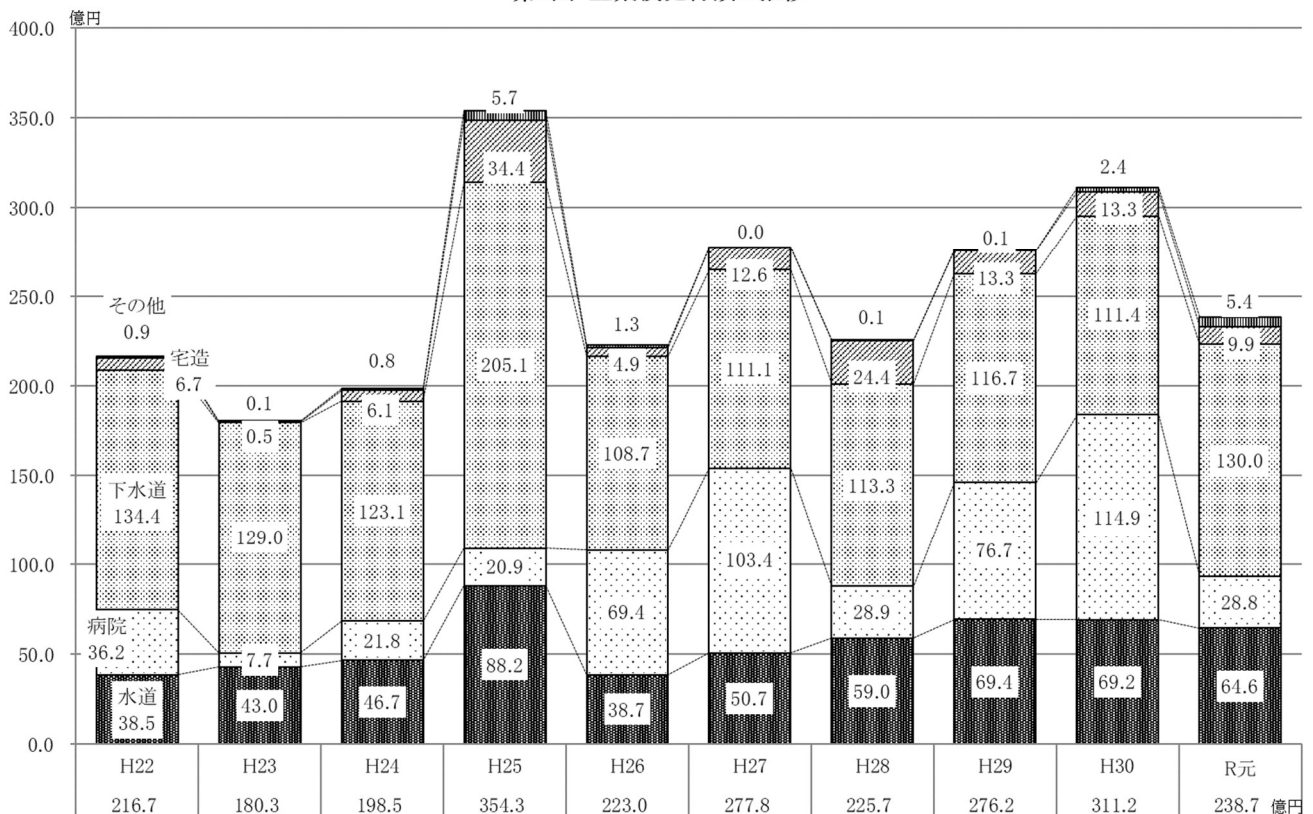
第6表 地方公営企業の企業債発行額の推移

(単位:千円、%)千円、%

事業名	27年度		28年度		29年度		30年度		R元年度		増減額 (R元-30)	対前年度比増減率			
	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比		28/27	29/30	30/29	R元/30
1 法適用企業	16,838,500	60.6	14,392,100	63.8	20,286,400	73.4	25,062,600	80.5	18,128,800	76.0	△ 6,933,800	△ 14.5	41.0	23.5	△ 27.7
(1) 上水道事業	4,163,200	15.0	5,121,000	22.7	5,972,700	21.6	6,275,400	20.2	5,879,900	24.6	△ 395,500	23.0	16.6	5.1	△ 6.3
(2) 工業用水道事業	0	0.0	12,000	0.1	11,800	0.0	0	0.0	0	0.0	0	皆増	△ 1.7	皆減	-
(3) 病院事業	10,336,300	37.2	2,893,100	12.8	7,673,100	27.8	11,492,600	36.9	2,876,600	12.1	△ 8,616,000	△ 72.0	165.2	49.8	△ 75.0
(4) 宅地造成事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	702,100	2.3	428,400	1.8	△ 273,700	-	-	皆増	△ 39.0
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 下水道事業	2,339,000	8.4	6,366,000	28.2	6,628,800	24.0	6,592,500	21.2	8,943,900	37.5	2,351,400	172.2	4.1	△ 0.5	35.7
2 法非適用企業	10,939,288	39.4	8,176,500	36.2	7,336,200	26.6	6,053,600	19.5	5,738,500	24.0	△ 315,100	△ 25.3	△ 10.3	△ 17.5	△ 5.2
(1) 簡易水道事業	905,400	3.3	779,900	3.5	969,900	3.5	648,300	2.1	577,800	2.4	△ 70,500	△ 13.9	24.4	△ 33.2	△ 10.9
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 市場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	235,600	0.8	460,300	1.9	224,700	-	-	皆増	95.4
(4) 観光施設事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(5) 宅地造成事業	1,262,500	4.5	2,436,800	10.8	1,327,100	4.8	623,100	2.0	565,300	2.4	△ 57,800	93.0	△ 45.5	△ 53.0	△ 9.3
(6) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	74,800	0.3	74,800	-	-	-	皆増
(8) 下水道事業	8,771,388	31.6	4,959,800	22.0	5,039,200	18.2	4,546,600	14.6	4,060,300	17.0	△ 486,300	△ 43.5	1.6	△ 9.8	△ 10.7
合計	27,777,788	100.0	22,568,600	100.0	27,622,600	100.0	31,116,200	100.0	23,867,300	100.0	△ 7,248,900	△ 18.8	22.4	12.6	△ 23.3

(注) 企業債発行額(起債の前借も含む)は、前年度許可債で当年度収入分を含む。

第8図 企業債発行額の推移



(2) 企業債現在高

令和元年度末における企業債の現在高は、5,414億2,445万円で、前年度より206億6,463万円（3.7%）の減となっている。

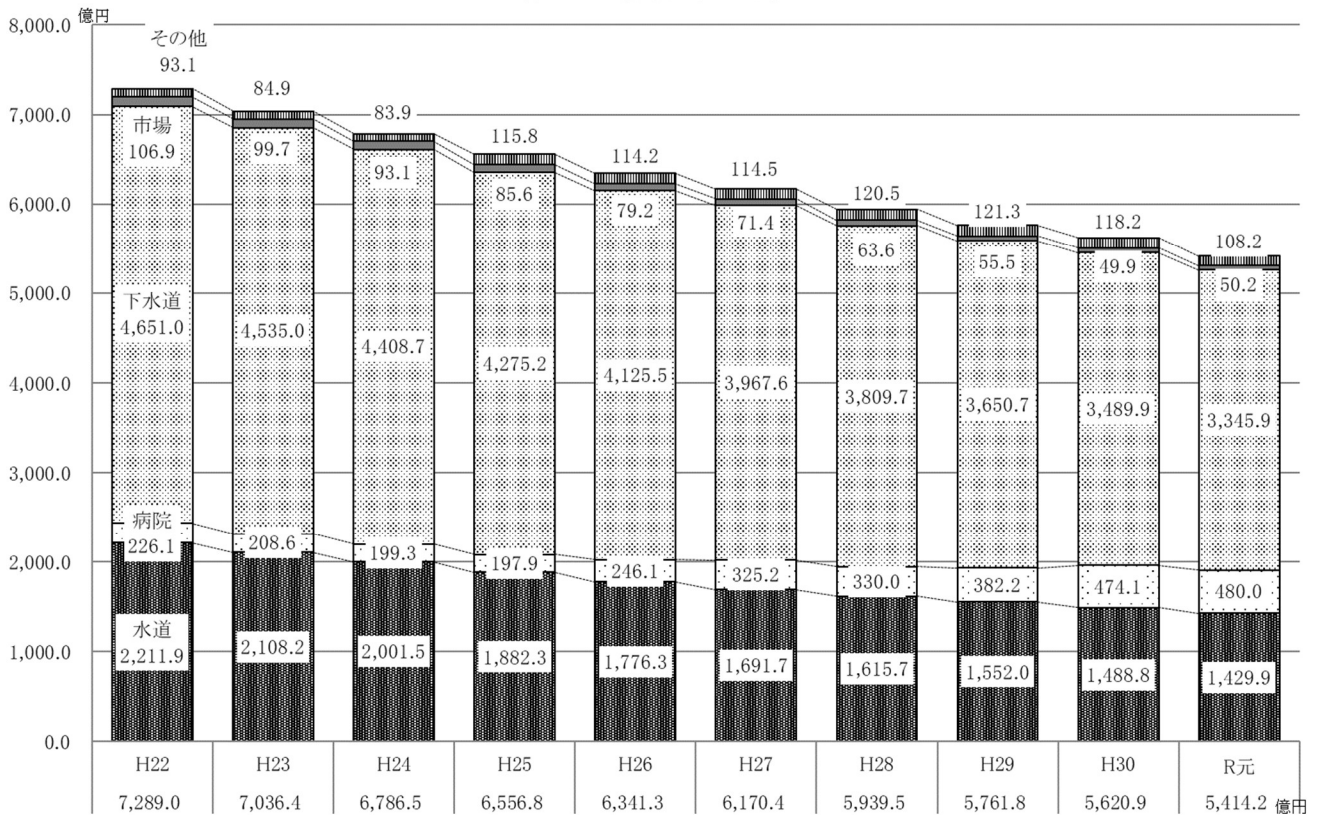
これを事業別構成でみると、下水道事業が3,345億9,492万円（企業債現在高全体の61.8%、以下同じ）で最も大きく、次いで水道事業1,429億8,962万円（26.4%）となっている。（第7表、第9図参照）

第7表 企業債事業別現在高の推移

(単位:千円、%) 千円、%

事業名	27年度		28年度		29年度		30年度		R元年度		増減額 (R元-30)	対前年度比増減率			
	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比		28/27	29/28	30/29	R元/30
1 法適用企業	285,684,946	46.3	401,120,850	67.5	394,057,363	68.4	388,877,941	69.2	387,715,298	71.6	△ 1,162,643	40.4	△ 1.8	△ 1.3	△ 0.3
(1) 上水道事業	150,848,961	24.4	146,227,145	24.6	143,276,910	24.9	137,345,295	24.4	131,759,151	24.3	△ 5,586,144	△ 3.1	△ 2.0	△ 4.1	△ 4.1
(2) 工業用水道事業	5,334,479	0.9	4,974,120	0.8	4,604,278	0.8	4,209,689	0.7	3,803,181	0.7	△ 406,508	△ 6.8	△ 7.4	△ 8.6	△ 9.7
(3) 病院事業	32,521,837	5.3	32,999,582	5.6	38,223,237	6.6	47,410,584	8.4	47,999,658	8.9	589,074	1.5	15.8	24.0	1.2
(4) 宅地造成事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	702,100	0.1	1,130,500	0.2	428,400	-	-	皆増	61.0
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 下水道事業	96,979,669	15.7	216,920,003	36.5	207,952,938	36.1	199,210,273	35.4	203,022,808	37.5	3,812,535	123.7	△ 4.1	△ 4.2	1.9
2 法非適用企業	331,358,950	53.7	192,827,508	32.5	182,118,290	31.6	173,211,142	30.8	153,709,154	28.4	△ 19,501,988	△ 41.8	△ 5.6	△ 4.9	△ 11.3
(1) 簡易水道事業	18,325,709	3.0	15,338,118	2.6	11,920,036	2.1	11,532,718	2.1	11,230,466	2.1	△ 302,252	△ 16.3	△ 22.3	△ 3.2	△ 2.6
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 市場事業	7,143,918	1.2	6,358,696	1.1	5,553,517	1.0	4,987,076	0.9	5,019,210	0.9	32,134	△ 11.0	△ 12.7	△ 10.2	0.6
(4) 観光施設事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(5) 宅地造成事業	5,388,591	0.9	6,519,329	1.1	7,128,841	1.2	6,757,223	1.2	5,775,813	1.1	△ 981,410	21.0	9.3	△ 5.2	△ 14.5
(6) 駐車場事業	511,971	0.1	389,793	0.1	272,609	0.0	152,981	0.0	30,858	0.0	△ 122,123	△ 23.9	△ 30.1	△ 43.9	△ 79.8
(7) 介護サービス事業	211,791	0.0	167,641	0.0	122,089	0.0	0	0.0	80,694	0.0	80,694	△ 20.8	△ 27.2	△ 100.0	皆増
(8) 下水道事業	299,776,970	48.6	164,053,931	27.6	157,121,198	27.3	149,781,144	26.6	131,572,113	24.3	△ 18,209,031	△ 45.3	△ 4.2	△ 4.7	△ 12.2
合計	617,043,896	100.0	593,948,358	100.0	576,175,653	100.0	562,089,083	100.0	541,424,452	100.0	△ 20,664,631	△ 3.7	△ 3.0	△ 2.4	△ 3.7

第9図 企業債残高の推移



6 他会計繰入金

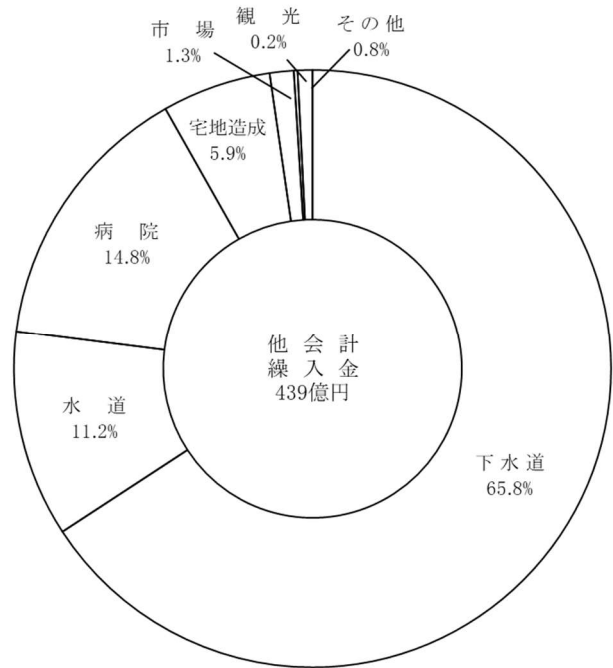
令和元年度の地方公営企業に対する他会計からの繰入金は、439億6,021万円で、前年度より15億3,171万円（3.4%）の減となっている。

この内訳をみると、収益的収支への繰入金が286億1,367万円（繰入率18.3%、前年度繰入率は18.2%）、資本的収支への繰入金が153億4,654万円（繰入率30.0%、前年度繰入率は27.1%）となり、収益的収支、資本的収支いずれについても繰入のウェイトが高くなった。

事業別構成でみると、下水道事業が289億1,574万円（他会計繰入金全体の65.8%、以下同じ）で最も大きく、次いで病院事業が65億1,987万円（14.8%）、水道事業が49億2,203万円（11.2%）、宅地造成事業が25億8,045万円（5.9%）となっている。

また、繰入金の内訳として、繰出基準に基づく繰入額とそれ以外の繰入額（基準外繰入金）との状況をみたのが第9表であるが、全体では118億1,616万円の基準外繰入金（繰入金全体に占める割合は26.9%）があり、その中でも下水道事業が最も多く61億7,210万円（同事業の占める割合は52.2%）となっている。（第8表、第9表、第10図参照）

第10図 他会計繰入金の構成比



第8表 地方公営企業への他会計繰入金の内訳

事業名	収益的収支						資本的収支						繰入金合計			
	30年度			R元年度			30年度			R元年度			30年度計	R元年度計	増減額	対前年度比
	総収益	繰入金(A)	繰入率	総収益	繰入金(B)	繰入率	資本的収入	繰入金(C)	繰入率	資本的収入	繰入金(D)	繰入率	A+C=E	B+D=F	(F-E)	増減率
1 法適用企業	127,233,806	16,392,373	12.9	131,447,274	17,501,365	13.3	46,824,926	8,477,435	18.1	35,197,142	8,029,014	22.8	24,869,808	25,530,379	660,571	2.7
(1) 上水道事業	53,917,894	1,548,417	2.9	53,114,408	1,461,128	2.8	12,122,094	2,437,669	20.1	10,911,209	2,022,695	18.5	3,986,086	3,483,823	△ 502,263	△ 12.6
(2) 工業用水道事業	1,562,511	244,446	15.6	2,224,449	236,002	10.6	123,063	2,172	1.8	735,317	49,888	6.8	246,618	285,890	39,272	15.9
(3) 病院事業	44,222,264	4,744,021	10.7	46,236,951	5,128,179	11.1	19,353,115	1,426,876	7.4	4,629,687	1,391,687	30.1	6,170,897	6,519,866	348,969	5.7
(4) 宅地造成事業	19,480	17,543	90.1	74,461	17,962	24.1	719,157	17,057	2.4	429,778	19	0.0	34,600	17,981	△ 16,619	△ 48.0
(5) 介護サービス事業	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-
(6) その他事業	152,562	0	-	151,789	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-
(7) 下水道事業	27,359,095	9,837,946	36.0	29,645,216	10,658,094	36.0	14,507,497	4,593,661	31.7	18,491,151	4,564,725	24.7	14,431,607	15,222,819	791,212	5.5
2 法非適用企業	24,727,591	11,265,436	45.6	25,099,177	11,112,309	44.3	18,874,833	9,356,687	49.6	15,953,235	7,317,527	45.9	20,622,123	18,429,836	△ 2,192,287	△ 10.6
(1) 簡易水道事業	1,553,775	432,723	27.8	1,559,513	505,551	32.4	1,858,494	886,640	47.7	1,793,444	932,662	52.0	1,319,363	1,438,213	118,850	9.0
(2) 電気事業	72,459	0	-	45,429	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-
(3) 市場事業	1,093,823	193,755	17.7	1,063,383	179,687	16.9	628,972	393,372	62.5	858,318	398,018	46.4	587,127	577,705	△ 9,422	△ 1.6
(4) 観光施設事業	1,066,726	123,252	11.6	1,348,446	102,211	7.6	59,965	0	0	119,644	5,940	5.0	123,252	108,151	△ 15,101	△ 12.3
(5) 宅地造成事業	2,612,975	347,274	13.3	2,602,933	360,105	13.8	5,490,008	4,396,980	80.1	2,917,965	2,202,359	75.5	4,744,254	2,562,464	△ 2,181,790	△ 46.0
(6) 駐車場事業	160,873	3,364	2.1	175,865	1,701	1.0	28,775	28,775	100.0	19,502	19,502	100.0	32,139	21,203	△ 10,936	△ 34.0
(7) 介護サービス事業	281,766	4,663	1.7	298,440	3,954	1.3	71,898	71,898	100.0	79,733	25,227	31.6	76,561	29,181	△ 47,380	△ 61.9
(8) 下水道事業	17,885,194	10,160,405	56.8	18,005,168	9,959,100	55.3	10,736,721	3,579,022	33.3	10,164,629	3,733,819	36.7	13,739,427	13,692,919	△ 46,508	△ 0.3
合計	151,961,397	27,657,809	18.2	156,546,451	28,613,674	18.3	65,699,759	17,834,122	27.1	51,150,377	15,346,541	30.0	45,491,931	43,960,215	△ 1,531,716	△ 3.4

(注) 繰入率

収益的収入: 収益的収入への繰入金 ÷ 総収益

資本的収入: 資本的収入への繰入金 ÷ 資本的収入

第9表 繰出基準による他会計繰入金の内訳

事業名	30年度			R元年度			増減額			対前年度比増減率		
	実績繰入額	基準額		実績繰入額	基準額		実績繰入額	基準額		実績繰入額	基準額	
		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金
1 法適用企業	24,869,808	19,451,764	5,418,044	25,530,379	20,740,950	4,789,429	660,571	1,289,186	△ 628,615	2.7	6.6	△ 11.6
(1) 上水道事業	3,986,086	1,937,454	2,048,632	3,483,823	2,058,035	1,425,788	△ 502,263	120,581	△ 622,844	△ 12.6	6.2	△ 30.4
(2) 工業用水道事業	246,618	2,322	244,296	285,890	0	285,890	39,272	△ 2,322	41,594	15.9	皆減	17.0
(3) 病院事業	6,170,897	5,454,748	716,149	6,519,866	5,856,263	663,603	348,969	401,515	△ 52,546	5.7	7.4	△ 7.3
(4) 宅地造成事業	34,600	0	34,600	17,981	0	17,981	△ 16,619	0	△ 16,619	△ 48.0	-	△ 48.0
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(6) その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(7) 下水道事業	14,431,607	12,057,240	2,374,367	15,222,819	12,826,652	2,396,167	791,212	769,412	21,800	5.5	6.4	0.9
2 法非適用企業	20,622,123	11,622,636	8,999,487	18,429,836	11,403,101	7,026,735	△ 2,192,287	△ 219,535	△ 1,972,752	△ 10.6	△ 1.9	△ 21.9
(1) 簡易水道事業	1,319,363	819,995	499,368	1,438,213	886,601	551,612	118,850	66,606	52,244	9.0	8.1	10.5
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(3) 市場事業	587,127	570,192	16,935	577,705	566,689	11,016	△ 9,422	△ 3,503	△ 5,919	△ 1.6	△ 0.6	△ 35.0
(4) 観光施設事業	123,252	0	123,252	108,151	0	108,151	△ 15,101	0	△ 15,101	△ 12.3	-	△ 12.3
(5) 宅地造成事業	4,744,254	226	4,744,028	2,562,464	32,822	2,529,642	△ 2,181,790	32,596	△ 2,214,386	△ 46.0	14,423.0	△ 46.7
(6) 駐車場事業	32,139	0	32,139	21,203	0	21,203	△ 10,936	0	△ 10,936	△ 34.0	-	△ 34.0
(7) 介護サービス事業	76,561	0	76,561	29,181	0	29,181	△ 47,380	0	△ 47,380	△ 61.9	-	△ 61.9
(8) 下水道事業	13,739,427	10,232,223	3,507,204	13,692,919	9,916,989	3,775,930	△ 46,508	△ 315,234	268,726	△ 0.3	△ 3.1	7.7
合計	45,491,931	31,074,400	14,417,531	43,960,215	32,144,051	11,816,164	△ 1,531,716	1,069,651	△ 2,601,367	△ 3.4	3.4	△ 18.0

7 公営企業の経営状況

(1) 地方公営企業全体

黒字事業は238事業で、黒字額は1億3,279万円減少し、105億9,997万円となり、全体事業数に占める黒字事業の割合は92.6%と、平成30年度の93.4%に比べ0.8ポイント減少した。

赤字事業は19事業で、赤字額は12億9,793万円増加し、20億4,530万円となった。

全体の収支は85億5,467万円の黒字であり、平成30年度と比べ14億3,072万円の減少となったが、5年連続の黒字となった。(第10表参照)

第10表 地方公営企業全体の経営状況の推移

(単位:千円)

	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	増減額				
						28-27	29-28	30-29	R元-30	
黒字額	法適用企業 (純利益)	(51) 10,317,183	(56) 12,406,097	(58) 9,974,622	(60) 8,755,552	(61) 8,275,266	(5) (2,088,914)	(2) △ 2,431,475	(2) (△ 1,219,070)	(1) (△ 480,286)
	法非適用企業 (実質収支・黒字)	(195) 4,244,027	(186) 1,850,268	(182) 1,755,604	(180) 1,977,214	(177) 2,324,707	(△ 9) (△ 2,393,759)	(△ 4) △ 94,664	(△ 2) (221,610)	(△ 3) (347,493)
	計	(246) 14,561,210	(242) 14,256,365	(240) 11,730,226	(240) 10,732,766	(238) 10,599,973	(△ 4) (△ 304,845)	(△ 2) △ 2,526,139	(0) (△ 997,460)	(△ 2) (△ 132,793)
赤字額	法適用企業 (純損失)	(16) 6,006,572	(18) 1,706,083	(16) 1,495,422	(14) 700,640	(16) 1,992,997	(2) (△ 4,300,489)	(△ 2) △ 210,661	(△ 2) (△ 794,782)	(2) (1,292,357)
	法非適用企業 (実質収支・赤字)	(3) 23,830	(4) 38,243	(3) 40,418	(3) 46,727	(3) 52,298	(1) (14,413)	(△ 1) 2,175	(0) (6,309)	(0) (5,571)
	計	(19) 6,030,402	(22) 1,744,326	(19) 1,535,840	(17) 747,367	(19) 2,045,295	(3) (△ 4,286,076)	(△ 3) △ 208,486	(△ 2) (△ 788,473)	(2) (1,297,928)
収支	法適用企業	(67) 4,310,611	(74) 10,700,014	(74) 8,479,200	(74) 8,054,912	(77) 6,282,269	(7) (6,389,403)	(0) △ 2,220,814	(0) (△ 424,288)	(3) (△ 1,772,643)
	法非適用企業	(198) 4,220,197	(190) 1,812,025	(185) 1,715,186	(183) 1,930,487	(180) 2,272,409	(△ 8) (△ 2,408,172)	(△ 5) △ 96,839	(△ 2) (215,301)	(△ 3) (341,922)
	計	(265) 8,530,808	(264) 12,512,039	(259) 10,194,386	(257) 9,985,399	(257) 8,554,678	(△ 1) (3,981,231)	(△ 5) △ 2,317,653	(△ 2) (△ 208,987)	(0) (△ 1,430,721)

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業改正前の事業を除く)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

3.黒字額、赤字額は、法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。

(2) 法適用企業

ア 損益収支

(ア) 経常損益及び純損益

経常損益は、経常収益が1,292億6,901万円(対前年度比32億8,983万円、2.6%の増)、経常費用が1,235億2,686万円(対前年比46億4,127万円、3.9%の増)で、差引57億4,215万円の黒字となっている。

経常利益が生じた事業数は、57事業(対前年度比1事業減)で法適用企業全体の74.0%で、その金額は81億9,007万円(対前年度比1億766万円、1.3%の増)となっている。

一方、経常損失が生じた事業は19事業(対前年度比3事業増)で法適用企業全体の24.7%で、その金額は24億4,792万円(対前年度比14億5,909万円、147.6%の増)となっている。

この結果、経常収支比率は104.6%(対前年度比1.2%の減)と黒字となった。

また、経常損益に特別損益を加えた純損益については、62億8,227万円の黒字となっている。

純利益が生じた事業数は、61事業(対前年度比1事業増)で法適用事業全体の79.2%で、その金額は82億7,527万円(対前年度比4億8,029万円、5.5%の減)となっている。

一方、純損失が生じた事業は16事業(対前年度比2事業増)で法適用企業全体の20.8%で、その金額は19億9,300万円(対前年度比12億9,236万円、184.5%の増)となっている。(第11表、第12表、第11図参照)

第11表 法適用企業の損益収支の年度別状況(全事業)

(単位:千円、%)

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	増減額 (R元-30)	対前年度 比 増減率
営業中の事業数	67	74	74	74	77	3	4.1
総収益	110,747,883	128,087,972	135,901,158	127,233,806	131,447,275	4,213,469	3.3
經常収益	107,697,740	123,282,747	135,055,856	125,979,182	129,269,010	3,289,828	2.6
(営業収益)	87,918,136	95,774,653	106,349,541	98,196,355	99,082,552	886,197	0.9
(営業外収益)	19,779,604	27,508,094	28,706,315	27,782,827	30,186,458	2,403,631	8.7
特別利益	3,050,143	4,805,225	845,302	1,254,624	2,178,265	923,641	73.6
総費用	106,437,272	117,387,958	118,705,268	119,178,894	125,165,005	5,986,111	5.0
經常費用	99,944,755	115,285,538	117,714,222	118,885,596	123,526,861	4,641,265	3.9
(営業費用)	92,096,722	104,989,454	108,396,772	109,997,527	114,804,438	4,806,911	4.4
(営業外費用)	7,848,033	10,296,084	9,317,450	8,888,069	8,722,423	△ 165,646	△ 1.9
特別損失	6,492,517	2,102,420	991,046	293,298	1,638,144	1,344,846	458.5
受託工事収益	68,635	70,804	111,677	192,360	302,642	110,282	57.3
受託工事費用	76,438	267,496	120,680	185,075	269,774	84,699	45.8
經常利益	(47)	(55)	(56)	(58)	(57)	(△ 1)	△ 1.7
	9,335,812	10,107,169	10,326,594	8,082,409	8,190,065	107,656	1.3
經常損失	(20)	(19)	(18)	(16)	(19)	(3)	18.8
	1,582,827	2,109,960	1,684,960	988,823	2,447,917	1,459,094	147.6
純利益	(51)	(56)	(58)	(60)	(61)	(1)	1.7
	10,317,183	12,406,097	9,974,622	8,755,552	8,275,266	△ 480,286	△ 5.5
純損失	(16)	(18)	(16)	(14)	(16)	(2)	14.3
	6,006,572	1,706,083	1,495,422	700,640	1,992,997	1,292,357	184.5
累積欠損金	(17)	(20)	(18)	(18)	(18)	(0)	0.0
	22,664,712	21,556,378	20,030,559	19,753,790	21,012,833	1,259,043	6.4
不良債務	(0)	(1)	(2)	(2)	(2)	(0)	0.0
	0	282,413	544,765	484,867	441,276	△ 43,591	△ 9.0
総収支比率	104.0	109.1	114.5	106.8	105.0	△ 1.7	△ 1.6
經常収支比率	107.8	106.9	114.7	106.0	104.6	△ 1.3	△ 1.2
営業収支比率	95.5	91.4	98.1	89.2	86.2	△ 3.0	△ 3.4
累積欠損金比率	25.8	22.5	18.9	20.2	21.3	1.1	5.5
不良債務比率	0.0	0.3	0.5	0.5	0.4	△ 0.0	△ 9.7
赤字事業比率	23.9	24.3	21.6	18.9	20.8	1.9	9.8

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

經常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第12表 法適用企業の事業別損益収支の状況

(単位:千円、%)

項目	上水道	工業用水道	病院	宅地造成	その他	下水道	計
営業中の事業数	40	5	10	3	1	18	77
総収益	53,114,408	2,224,449	46,236,951	74,462	151,789	29,645,216	131,447,275
經常収益	52,307,277	1,935,297	45,713,008	74,462	151,741	29,087,225	129,269,010
(営業収益)	44,067,550	1,104,678	38,112,103	54,299	89,196	15,654,726	99,082,552
(営業外収益)	8,239,727	830,619	7,600,905	20,163	62,545	13,432,499	30,186,458
特別利益	807,131	289,152	523,943	0	48	557,991	2,178,265
総費用	47,794,856	1,268,276	47,737,870	60,414	135,191	28,168,398	125,165,005
經常費用	46,652,729	1,261,328	47,661,540	60,414	135,191	27,755,659	123,526,861
(営業費用)	43,905,864	1,161,409	45,533,163	58,254	135,186	24,010,562	114,804,438
(営業外費用)	2,746,865	99,919	2,128,377	2,160	5	3,745,097	8,722,423
特別損失	1,142,127	6,948	76,330	0	0	412,739	1,638,144
受託工事収益	121,345	181,297	0	0	0	0	302,642
受託工事費用	108,882	160,892	0	0	0	0	269,774
經常利益	(35) 6,116,051	(5) 674,114	(2) 0	(3) 14,047	(1) 16,550	(11) 1,369,303	(57) 8,190,065
經常損失	(5) 461,503	(0) 145	(9) 1,948,532	(0) 0	(0) 0	(5) 37,737	(19) 2,447,917
純利益	(36) 5,600,118	(5) 956,318	(3) 175,028	(3) 14,047	(1) 16,598	(13) 1,513,157	(61) 8,275,266
純損失	(4) 280,566	(0) 145	(7) 1,675,947	(0) 0	(0) 0	(5) 36,339	(16) 1,992,997
累積欠損金	(3) 3,181,241	(0) 0	(8) 16,352,119	(0) 0	(0) 0	(7) 1,479,473	(18) 21,012,833
不良債務	(0) 0	(0) 0	(2) 441,276	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 441,276
総収支比率	111.1	175.4	96.9	123.3	112.3	105.2	105.0
經常収支比率	112.1	153.4	95.9	123.3	112.2	104.8	104.6
営業収支比率	100.3	92.3	83.7	93.2	66.0	65.2	86.2
累積欠損金比率	7.2	0.0	42.9	0.0	0.0	9.5	21.3
不良債務比率	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.4
赤字事業比率	10.0	0.0	70.0	0.0	0.0	27.8	20.8

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

經常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

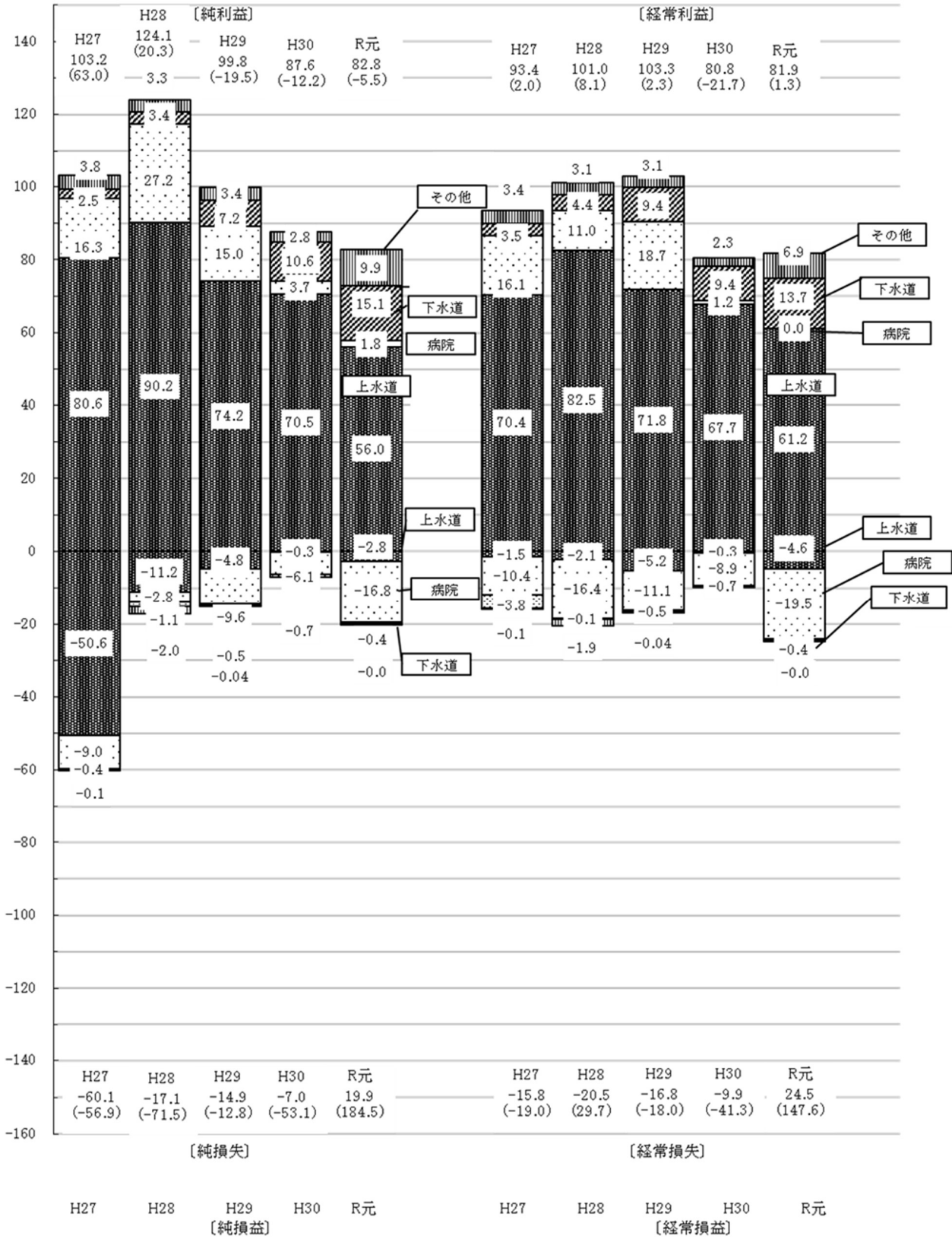
営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第11図 純損益及び経常損益の状況

億円 ()は対前年度比(%)

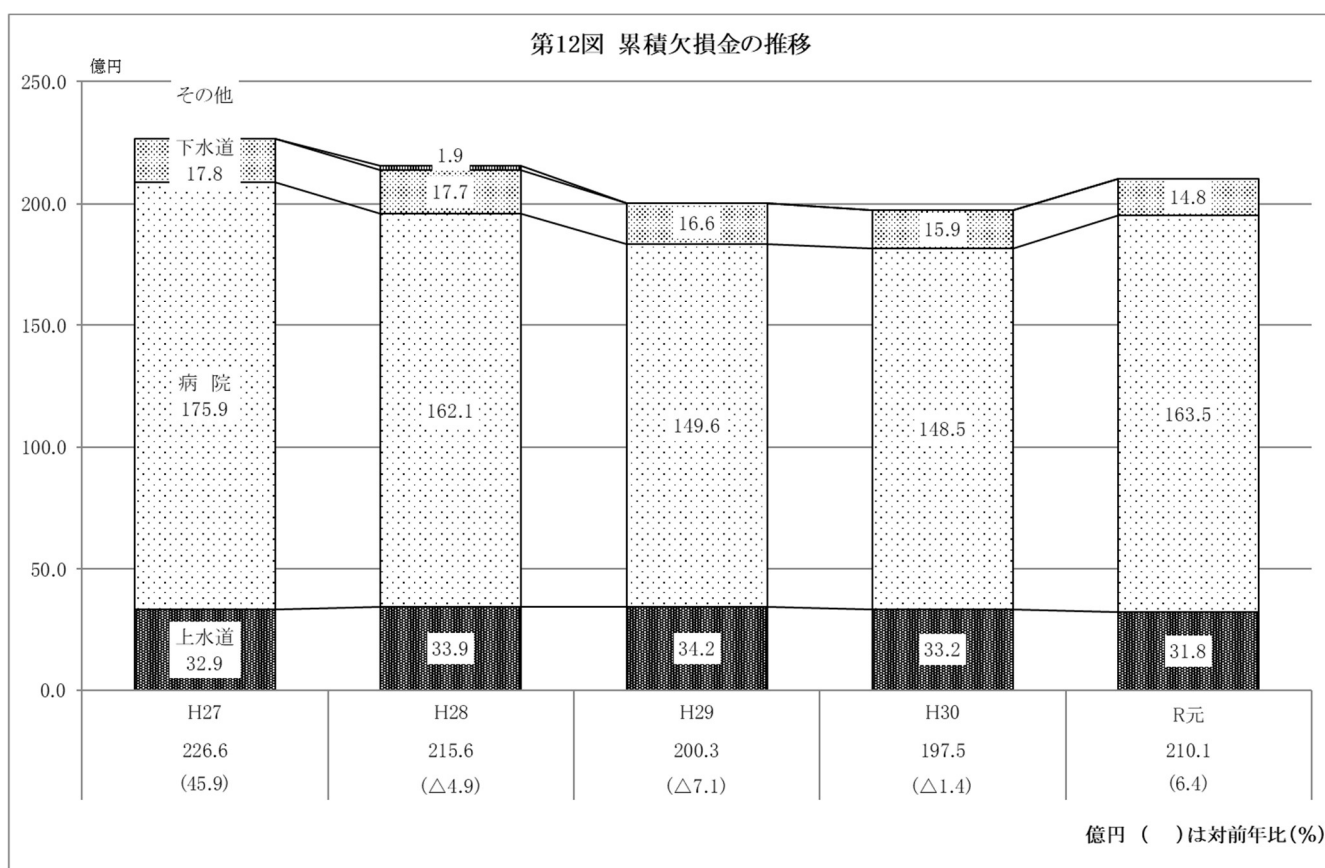


(イ) 累積欠損金

累積欠損金は、210億1,283万円で、前年度に比べ12億5,904万円、6.4%の増となっている。

累積欠損金を有する事業数は、18事業（法適用企業全体の23.4%）で前年度と同数で、累積欠損金比率は21.3%と前年に比べ1.1ポイント増加している。

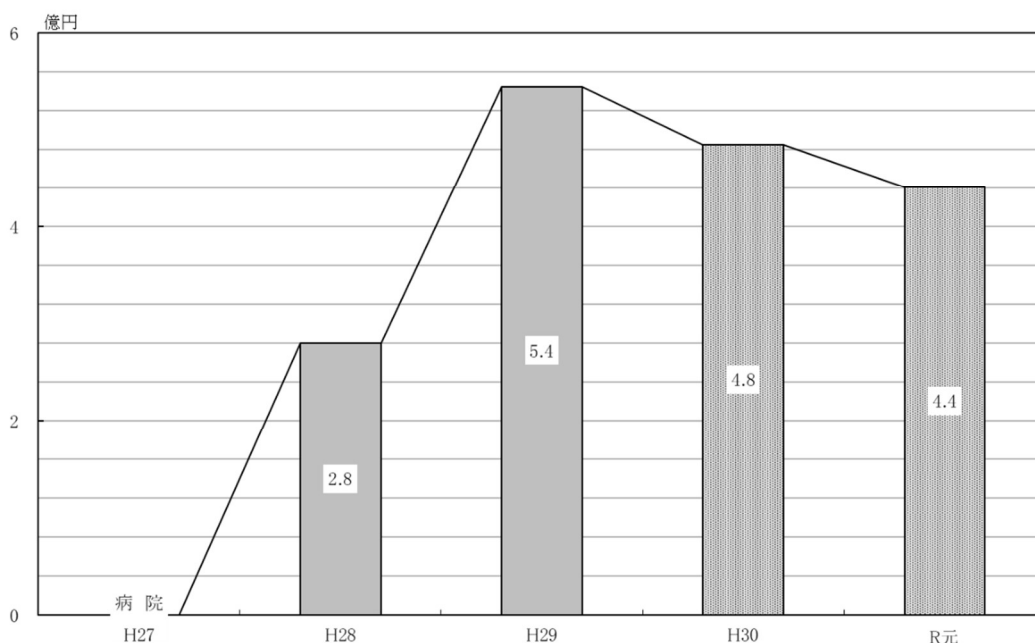
また、累積欠損金の状況を主要な事業別にみると、上水道事業においては31億8,124万円（対前年度比1億3,411万円、4.0%の減）で事業数は3事業（対前年度比同）となっており、病院事業においては、163億5,212万円（対前年度比15億92万円、10.1%の増）で事業数は8事業（対前年度比同）、下水道事業においては14億7,947万円（対前年度比1億776万円、6.8%の減）で事業数は7事業（対前年度比同）、となっている。（第11表、第12表、第12図参照）



(ウ) 不良債務

不良債務は、令和元年度は病院事業において4億4,128万円（対前年度比4,358万円、9.0%の減）となっている。（第11表、第12表、第13図参照）

第13図 不良債務の推移



(エ) 費用構成

経常費用の性質別構成をみると、減価償却費が417億6,399万円（費用全体に占める割合は33.8%、以下同じ）と最も大きく、次いで職員給与費256億3,805万円(20.8%)、支払利息65億5,383万円(5.3%)の順となっている。

これを主な事業別にみたのが第14表であるが、装置型産業である上水道事業、工業用水道、下水道事業において、減価償却費のウェイトが比較的高く、逆に労働集約型産業である病院事業では職員給与費のウェイトが高くなっている。（第13表、第14表参照）

第13表 法適用企業の費用構成の年度別状況

(単位:千円、%)

項目	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		増減額 (R元-30)	対前年度比 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
職員給与費	23,633,840	23.6	24,493,797	21.3	24,712,349	21.0	24,628,581	20.7	25,638,051	20.8	1,009,470	4.1
支払利息	6,014,391	6.0	8,037,055	7.0	7,616,948	6.5	6,938,683	5.8	6,553,834	5.3	△ 384,849	△ 5.5
減価償却費	30,254,586	30.3	38,878,162	33.8	39,645,776	33.7	39,820,041	33.5	41,763,994	33.8	1,943,953	4.9
その他	40,041,938	40.1	43,676,668	38.0	45,739,149	38.9	47,498,291	40.0	49,570,982	40.1	2,072,691	4.4
計	99,944,755	100.0	115,085,682	100.0	117,714,222	100.0	118,885,596	100.0	123,526,861	100.0	4,641,265	3.9

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

第14表 法適用企業の事業別費用構成の状況(令和元年度)

(単位:千円、%)

項目	上水道		工業用水道		病院		宅地造成		その他		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
職員給与費	4,373,436	9.4	65,021	5.2	20,507,713	43.0	471	0.8	0	0.0	691,410	2.5	25,638,051	20.8
支払利息	2,559,789	5.5	77,808	6.2	353,444	0.7	0	0.0	0	0.0	3,562,793	12.8	6,553,834	5.3
減価償却費	21,255,210	45.6	642,956	51.0	4,617,636	9.7	0	0.0	63,657	47.1	15,184,535	54.7	41,763,994	33.8
その他	18,464,294	39.6	475,543	37.7	22,182,747	46.5	59,943	99.2	71,534	52.9	8,316,921	30.0	49,570,982	40.1
計	46,652,729	100.0	1,261,328	100.0	47,661,540	100.0	60,414	100.0	135,191	100.0	27,755,659	100.0	123,526,861	100.0

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

イ 資本的収支

建設改良費等の資本的支出は、683億4,129万円（対前年度比106億387万円、13.4%の減）で、その財源である資本的収入の内訳をみれば、企業債、他会計出資金等の外部資金が351億9,714万円（資本的収支全体の51.2%、対前年度比116億2,778万円、24.8%の減）となっている。（第15表、第16表参照）

第15表 法適用企業の資本的収支の年度別状況

（単位：千円、％）

項 目	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		増減額 (R元-30)	対前年度比 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
資本的支出	57,956,128	100.0	70,000,438	100.0	72,989,664	100.0	78,945,161	100.0	68,341,294	100.0	△ 10,603,867	△ 13.4
建設改良費	35,111,646	60.6	38,909,169	55.6	41,543,183	56.9	48,265,814	61.1	37,792,784	55.3	△ 10,473,030	△ 21.7
企業債償還金	22,118,535	38.2	30,522,902	43.6	30,847,369	42.3	30,239,010	38.3	30,128,903	44.1	△ 110,107	△ 0.4
その他	725,947	1.3	568,367	0.8	599,112	0.8	440,337	0.6	419,607	0.6	△ 20,730	△ 4.7
資本的収入(A)	32,769,776	56.5	32,629,438	46.6	38,121,924	51.9	46,824,926	59.3	35,197,142	51.2	△ 11,627,784	△ 24.8
企業債	16,838,500	29.0	14,384,700	20.5	20,286,400	27.6	25,058,700	31.7	18,086,100	26.3	△ 6,972,600	△ 27.8
他会計出資金	4,846,975	8.3	6,518,690	9.3	6,535,119	8.9	5,826,043	7.4	5,592,865	8.1	△ 233,178	△ 4.0
他会計負担金	949,604	1.6	747,193	1.1	775,489	1.1	778,606	1.0	760,343	1.1	△ 18,263	△ 2.3
他会計借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	477,000	0.6	0	0.0	△ 477,000	△ 100.0
他会計補助金	242,645	0.4	1,319,336	1.9	1,473,555	2.0	1,395,786	1.8	1,675,806	2.4	280,020	20.1
国・県補助金	7,809,906	13.5	7,797,756	11.1	6,655,865	9.1	10,690,552	13.5	6,300,297	9.2	△ 4,390,255	△ 41.1
工事負担金	975,154	1.7	1,337,935	1.9	1,941,256	2.6	1,867,350	2.4	1,543,546	2.2	△ 323,804	△ 17.3
その他	1,106,992	1.9	523,828	0.7	454,240	0.6	730,889	0.9	1,238,185	1.8	507,296	69.4
補てん財源(B)	26,822,084	46.2	36,043,986	51.5	36,745,623	50.0	33,760,090	42.8	35,919,957	52.3	2,159,867	6.4
損益勘定留保資金	21,420,203	36.9	26,977,467	38.5	29,169,615	39.7	25,687,288	32.5	27,036,794	39.4	1,349,506	5.3
利益剰余金処分額	2,633	0.0	147,980	0.2	299,805	0.4	21,555	0.0	3,736	0.0	△ 17,819	△ 82.7
積立金とりかずし額	4,197,214	7.2	4,751,551	6.8	5,271,238	7.2	6,072,858	7.7	5,364,534	7.8	△ 708,324	△ 11.7
繰越工事資金	70,160	0.1	1,571,534	2.2	206,796	0.3	438,024	0.6	1,623,130	2.4	1,185,106	270.6
その他	1,131,874	1.9	2,595,454	3.7	1,798,169	2.4	1,540,365	2.0	1,891,763	2.8	351,398	22.8
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	1,542,977	2.7	141,212	0.2	234,354	0.3	1,639,855	2.1	2,440,709	3.5	800,854	48.8
前年度許可債で今年度収入分(D)	0	0.0	0	0.0	1,530,627	2.1	0	0.0	0	0.0	0	-
補てん財源不足額(E)	0	0.0	1,468,226	2.1	396,083	0.5	0	0.0	16,724	0.0	16,724	皆増
合 計 A+B+E-(C+D)	58,048,883	100.0	70,000,438	100.0	73,498,649	100.0	78,945,161	100.0	68,693,114	100.0	△ 10,252,047	△ 13.0

第16表 法適用企業の事業別資本的収支の状況(令和元年度)

(単位:千円、%)

項 目	上水道		工業用水		病院		宅地造成		その他		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的支出	32,455,596	100.0	691,510	100.0	6,205,663	100.0	559,334	100.0	5,496	100.0	28,423,695	100.0	68,341,294	100.0
建設改良費	20,880,709	64.3	285,002	41.2	3,625,501	58.4	538,598	96.3	5,496	100.0	12,457,478	43.8	37,792,784	55.3
企業債償還金	11,477,660	35.4	406,508	58.8	2,287,527	36.9	0	0.0	0	0.0	15,957,208	56.1	30,128,903	44.1
その他	97,227	0.3	0	0.0	292,635	4.7	20,736	3.7	0	0.0	9,009	0.0	419,607	0.6
資本的収入(A)	10,911,209	33.6	735,317	70.5	4,629,687	74.6	429,778	76.8	0	0.0	18,491,151	65.1	35,197,142	51.2
企業債	5,879,900	18.1	0	0.0	2,876,600	46.4	428,400	76.6	0	0.0	8,901,200	31.3	18,086,100	26.3
他会計出資金	1,402,296	4.3	0	0.0	809,072	13.0	0	0.0	0	0.0	3,381,497	11.9	5,592,865	8.1
他会計負担金	198,795	0.6	16,984	1.6	544,545	8.8	19	0.0	0	0.0	0	0.0	760,343	1.1
他会計借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
他会計補助金	421,604	1.3	32,904	3.2	38,070	0.6	0	0.0	0	0.0	1,183,228	4.2	1,675,806	2.4
国・県補助金	1,318,885	4.1	34,454	3.3	356,045	5.7	1,359	0.2	0	0.0	4,589,554	16.1	6,300,297	9.2
工事負担金	1,126,896	3.5	8,895	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	407,755	1.4	1,543,546	2.2
その他	562,833	1.7	642,080	61.5	5,355	0.1	0	0.0	0	0.0	27,917	0.1	1,238,185	1.8
補てん財源(B)	21,586,296	66.5	308,013	29.5	1,575,976	25.4	112,832	20.2	5,496	100.0	12,331,344	43.4	35,919,957	52.3
損益勘定留保資金	15,866,689	48.9	238,454	22.9	1,566,233	25.2	107	0.0	0	0.0	9,365,311	32.9	27,036,794	39.4
利益剰余金処分額	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3,736	0.7	0	0.0	0	0.0	3,736	0.0
積立金とりぐずし額	4,281,911	13.2	51,256	4.9	0	0.0	108,989	19.5	0	0.0	922,378	3.2	5,364,534	7.8
繰越工事資金	59,301	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1,563,829	5.5	1,623,130	2.4
その他	1,378,395	4.2	18,303	1.8	9,743	0.2	0	0.0	5,496	100.0	479,826	1.7	1,891,763	2.8
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	41,909	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,398,800	8.4	2,440,709	3.5
前年度許可債で今年度収入分(D)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補てん財源不足額(E)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16,724	3.0	0	0.0	0	0.0	16,724	0.0
合 計 A+B+E-(C+D)	32,455,596	100.0	1,043,330	100.0	6,205,663	100.0	559,334	100.0	5,496	100.0	28,423,695	100.0	68,693,114	100.0

(3) 法非適用企業

法非適用企業の経営状況は黒字基調にあるが、実際は一般会計からの多額の赤字補てん的な基準外の繰入金により収支を均衡させている状況にある。

ア 実質収支

収益的収支は、収益的収入が250億9,918万円（対前年度比3億7,159万円、1.5%の増）、収益的支出が139億5,484万円（対前年度比9,166万円、0.7%の増）で、差引111億4,434万円（対前年度比2億7,993万円、2.6%の増）の黒字となっている。

一方、資本的収支は、資本的収入が159億7,820万円（対前年度比28億9,664万円、15.3%の減）、資本的支出が275億8,640万円（対前年度比13億6,139万円、4.7%の減）で、差引116億820万円（対前年度比15億3,525万円、15.2%の増）の赤字となっている。

この結果、収益的収支と資本的収支の合計に前年度からの繰越金、前年度繰上充用金等を加減した実質収支は、全事業で22億7,241万円（対前年度比3億4,192万円、17.7%の増）の黒字となっている。

なお、実質収支が黒字の事業数は、176事業（対前年度比4事業減）、23億2,471万円（対前年度比3億4,749万円、17.6%の増）、赤字の事業数は、3事業（対前年度比同）、5,230万円（対前年度比557万円、11.9%の増）となっている。（第17表参照）

イ 一般会計繰入金

一般会計からの繰入金は、184億2,984万円（対前年度比21億9,229万円、10.6%の減）で、繰入率では44.9%となり前年度を2.4%下回った。

内訳をみると、収益的収入への繰入金が111億1,231万円（対前年度比1億5,313万円、1.4%の減、繰入率で見れば44.3%）、資本的収入への繰入金が73億1,753万円（対前年度比20億3,916万円、21.8%の減、繰入率で見れば45.8%）となっている。

繰入額の大きい主な事業についてみると、下水道事業が136億9,292万円（対前年度比4,650万円、0.3%の減、繰入率で見れば48.6%）で最も多く、法非適用企業全体の74.3%を占めている。次いで、宅地造成事業の25億6,246万円（対前年度比21億8,179万円、46.0%の減、繰入率で見れば46.4%）、簡易水道事業の14億3,821万円（対前年度比1億1,885万円、9.0%の増、繰入率で見れば42.9%）となっている。（第17表、18表参照）

第17表 法非適用企業の事業別決算の推移

(単位:千円、%)

項目	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	増減額 (R元-30)	対前年度比 増減率	
事業数	198	190	185	183	180	△ 3	△ 1.6	
収益的収入 (うち他会計繰入金)	37,794,445 (18,117,351)	23,595,882 (10,867,650)	25,133,822 (10,992,470)	24,727,591 (11,265,436)	25,099,177 (11,112,309)	371,586 (△ 153,127)	1.5 △ 1.4	
資本的収入 (うち他会計繰入金)	35,597,367 (17,469,537)	26,685,352 (13,376,918)	21,810,453 (10,450,438)	18,874,833 (9,356,687)	15,978,198 (7,317,527)	△ 2,896,635 (△ 2,039,160)	△ 15.3 △ 21.8	
計 A (うち他会計繰入金) (繰入率)	73,391,812 (35,586,888) (48.5)	50,281,234 (24,244,568) (48.2)	46,944,275 (21,442,908) (45.7)	43,602,424 (20,622,123) (47.3)	41,077,375 (18,429,836) (44.9)	△ 2,525,049 (△ 2,192,287) △ 2.4	△ 5.8 △ 10.6 △ 5.1	
収益的支出	24,613,369	14,912,319	14,165,404	13,863,180	13,954,840	91,660	0.7	
資本的支出	47,589,073	34,667,998	32,608,932	28,947,786	27,586,400	△ 1,361,386	△ 4.7	
計 B	72,202,442	49,580,317	46,774,336	42,810,966	41,541,240	△ 1,269,726	△ 3.0	
収支差引(収益的収支)	13,181,076	8,683,563	10,968,418	10,864,411	11,144,337	279,926	2.6	
収支差引(資本的収支)	△ 11,991,706	△ 7,982,646	△ 10,798,479	△ 10,072,953	△ 11,608,202	△ 1,535,249	15.2	
収支差引 (A)-(B) C	1,189,370	700,917	169,939	791,458	△ 463,865	△ 1,255,323	△ 158.6	
積立金 D	254,722	536,922	121,829	126,756	473,107	346,351	273.2	
前年度からの繰越金 E	4,402,122	3,536,063	3,839,313	4,057,785	4,624,397	566,612	14.0	
前年度繰上充用金 F	6	122	366	45	253	208	462.2	
収益的支出に充てた地方債 X	156,112	180,479	218,800	203,968	257,326	53,358	26.2	
形式収支 (C-D+E-F+X) G	5,492,876	3,880,415	4,105,857	4,926,410	3,944,498	△ 981,912	△ 19.9	
翌年度へ繰越すべき財源 H	1,272,679	2,068,390	2,390,671	2,995,923	1,672,089	△ 1,323,834	△ 44.2	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(195)	(186)	(178)	(180)	(177)	(△ 3)	△ 1.7
		4,244,027	1,850,268	1,205,266	1,977,214	2,324,707	347,493	17.6
	赤字	(3)	(4)	(3)	(3)	(3)	(0)	-
	23,830	38,243	40,418	46,727	52,298	5,571	11.9	
経常収支比率	153.6	158.2	177.4	178.4	179.9	1	0.8	
営業収益	19,972,725	11,563,380	13,134,465	12,912,346	12,919,639	7,293	0.1	
受託工事収益	225,991	193,150	62,239	87,658	56,424	△ 31,234	△ 35.6	
営業費用	17,289,564	10,687,534	10,368,491	10,384,290	10,939,420	555,130	5.3	
受託工事費用	228,829	240,924	58,893	107,448	58,181	△ 49,267	△ 45.9	
営業収支比率	115.7	108.8	126.8	124.8	118.2	△ 7	△ 5.3	

(注) 1.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(令和元年度)

(その1)

項目	簡易水道	電気	市場	観光施設			宅地造成	駐車場	介護サービス		
				休養宿泊	索道	その他					
事業数	24	1	6	8	2	2	4	29	1	5	
収益的収入 (うち他会計繰入金)	1,559,513 (505,551)	45,429 (0)	1,063,383 (179,687)	1,348,446 (102,211)	188,158 (0)	17,542 (14,009)	1,142,746 (88,202)	2,602,933 (360,105)	175,865 (1,701)	298,440 (3,954)	
資本的収入 (うち他会計繰入金)	1,793,444 (932,662)	0 (0)	858,318 (398,018)	119,644 (5,940)	3,333 (0)	5,940 (5,940)	110,371 (0)	2,917,965 (2,202,359)	19,502 (19,502)	104,696 (25,227)	
計 A (うち他会計繰入金) (繰入率)	3,352,957 (1,438,213) (42.9)	45,429 (0) (0.0)	1,921,701 (577,705) (30.1)	1,468,090 (108,151) (7.4)	191,491 (0) (0.0)	23,482 (19,949) (85.0)	1,253,117 (88,202) (7.0)	5,520,898 (2,562,464) (46.4)	195,367 (21,203) (10.9)	403,136 (29,181) (7.2)	
収益的支出	1,264,024	33,962	856,121	955,963	212,901	34,314	708,748	487,547	73,244	305,241	
資本的支出	2,013,441	0	1,068,804	104,557	8,503	5,940	90,114	6,743,040	122,123	104,696	
計 B	3,277,465	33,962	1,924,925	1,060,520	221,404	40,254	798,862	7,230,587	195,367	409,937	
収支差引(収益的収支)	295,489	11,467	207,262	392,483	△ 24,743	△ 16,772	433,998	2,115,386	102,621	△ 6,801	
収支差引(資本的収支)	△ 219,997	0	△ 210,486	15,087	△ 5,170	0	20,257	△ 3,825,075	△ 102,621	0	
収支差引 (A)-(B) C	75,492	11,467	△ 3,224	407,570	△ 29,913	△ 16,772	454,255	△ 1,709,689	0	△ 6,801	
積立金 D	10,786	18,433	0	383,480	127	0	383,353	1,404	0	34	
前年度からの繰越金 E	88,102	9,213	58,548	562,778	4,846	32	557,900	3,280,352	0	37,657	
前年度繰上充用金 F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益的支出に充てた地方債 X	35,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
形式収支 (C-D+E-F+X) G	188,008	2,247	55,324	586,868	△ 25,194	△ 16,740	628,802	1,569,259	0	30,822	
翌年度へ繰越すべき財源 H	50,954	0	0	4,235	0	0	4,235	1,214,689	0	0	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(24)	(1)	(6)	(6)	(1)	(1)	(4)	(29)	(1)	(5)
		137,054	2,247	55,324	634,620	9,950	103	624,567	354,570	0	30,822
	赤字	(0)	(0)	(0)	(2)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	0	51,987	35,144	16,843	0	0	0	0	
経常収支比率	123.4	133.8	124.2	141.1	88.4	51.1	161.2	533.9	240.1	97.8	
営業収益	996,653	45,347	677,911	860,211	166,965	1,491	691,755	2,183,919	172,983	250,614	
受託工事収益	2,597	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
営業費用	1,050,837	33,880	665,011	940,098	210,539	34,314	695,245	315,678	70,692	301,295	
受託工事費用	2,843	0	0	0	0	0	0	0	0	3,388	
営業収支比率	94.9	133.8	101.9	91.5	79.3	4.3	99.5	691.8	244.7	84.1	

経常収支比率: 収益的収入÷収益的支出

営業収支比率: (営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(令和元年度)

(その2)

項目	下水道									合計	
		公共下水道	特定環境	農業集落排水	林業集落排水	簡易排水	小規模集合排水	特定地域	個別排水		
事業数	106	21	21	44	4	4	1	10	1	180	
収益的収入	18,005,168	10,409,779	2,320,193	4,834,316	33,713	5,561	2,102	399,373	131	25,099,177	
(うち他会計繰入金)	(9,959,100)	(4,841,321)	(1,573,089)	(3,252,345)	(21,548)	(3,499)	(1,822)	(265,379)	(97)	(11,112,309)	
資本的収入	10,164,629	7,280,762	731,525	1,914,968	3,235	0	1,628	232,441	70	15,978,198	
(うち他会計繰入金)	(3,733,819)	(2,339,655)	(329,724)	(998,744)	(3,235)	(0)	(1,628)	(60,763)	(70)	(7,317,527)	
計	A	28,169,797	17,690,541	3,051,718	6,749,284	36,948	5,561	3,730	631,814	201	41,077,375
(うち他会計繰入金)		(13,692,919)	(7,180,976)	(1,902,813)	(4,251,089)	(24,783)	(3,499)	(3,450)	(326,142)	(167)	(18,429,836)
(繰入率)		(48.6)	(40.6)	(62.4)	(63.0)	(67.1)	(62.9)	(92.5)	(51.6)	(83.1)	(44.9)
収益的支出	9,978,738	5,745,519	1,347,953	2,542,764	22,008	4,253	1,455	314,688	98	13,954,840	
資本的支出	17,429,739	11,511,803	1,745,276	3,843,023	15,239	791	2,275	311,229	103	27,586,400	
計	B	27,408,477	17,257,322	3,093,229	6,385,787	37,247	5,044	3,730	625,917	201	41,541,240
収支差引(収益的収支)	8,026,430	4,664,260	972,240	2,291,552	11,705	1,308	647	84,685	33	11,144,337	
収支差引(資本的収支)	△ 7,265,110	△ 4,231,041	△ 1,013,751	△ 1,928,055	△ 12,004	△ 791	△ 647	△ 78,788	△ 33	△ 11,608,202	
収支差引 (A)-(B)	C	761,320	433,219	△ 41,511	363,497	△ 299	517	0	5,897	0	△ 463,865
積立金	D	58,970	52,078	528	6,364	0	0	0	0	0	473,107
前年度からの繰越金	E	587,747	263,144	139,314	144,994	1,152	1,359	0	37,784	0	4,624,397
前年度繰上充用金	F	253	0	0	0	253	0	0	0	0	253
収益的支出に充てた地方債	X	222,126	157,326	30,700	26,500	0	0	0	7,600	0	257,326
形式収支 (C-D+E-F+X)	G	1,511,970	801,611	127,975	528,627	600	1,876	0	51,281	0	3,944,498
翌年度へ繰越すべき財源	H	402,211	139,092	21,078	239,697	0	0	0	2,344	0	1,672,089
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(105)	(21)	(21)	(44)	(3)	(4)	(1)	(10)	(1)	(177)
	赤字	1,110,070	662,519	106,897	288,930	911	1,876	0	48,937	0	2,324,707
		(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)
		311	0	0	0	311	0	0	0	0	52,298
経常収支比率		180.4	181.2	172.1	190.1	153.2	130.8	144.5	126.9	133.7	179.9
営業収益	7,732,001	5,593,794	652,465	1,343,253	12,164	2,050	280	127,961	34	12,919,639	
受託工事収益	53,827	0	52,635	1,192	0	0	0	0	0	56,424	
営業費用	7,561,929	4,284,168	1,067,558	1,896,050	17,209	4,065	1,156	291,650	73	10,939,420	
受託工事費用	51,950	0	51,950	0	0	0	0	0	0	58,181	
営業収支比率		102.2	130.6	59.1	70.8	70.7	50.4	24.2	43.9	46.6	118.2

経常収支比率: 収益的収入÷収益的支出

営業収支比率: (営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)